

Vol.01 子どもの将来に関する親の意識調査

いよいよ本格的な受験シーズンの到来です。

文部科学省の発表によると2005年の中学生の高校等進学率(通信制課程含む)は97.6%、高校生の大学・短大(現役)への進学率は47.3%とそれぞれ過去最高でした。

そのような高学歴社会の日本ですが、親御さんは子どもの将来についてどのように考えているのでしょうか?親御さんが考えていることを、調査資料からのぞいてみましょう。



調査概要

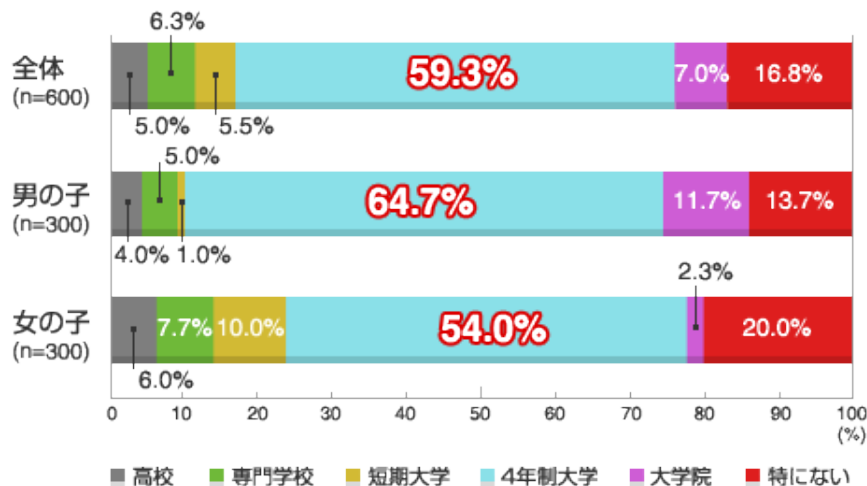
調査対象: 全国の小中高校生のいずれかの
子どもを持つ母親600名

調査方法: インターネットリサーチ

実施時期: 2005年12月

Q 子供に求める学歴は?

全体では「4年制大学」までの学歴を求めている親御さんが最も多く、約6割いました。「短期大学」までの進学を求める親御さん5.5%を含めると約3分の2が高校卒業後の進学を希望していることがわかります。また、「4年制大学」を希望している親御さんは、子どもが男の子の場合は64.7%、女の子の場合は54.0%で、男の子の場合のほうが「4年制大学」を希望する率が高いことがわかります。【図1参照】



【図1】子供に求める学歴(単数回答)

Q 子供に将来なって欲しい職業は？

「公務員」は小学生を持つ親御さんで2位、中学生・高校生で1位となっており、いずれも人気が高いです。小学生では「スポーツ選手」も1割強見られるなど、将来の夢への大きさが伺えます。それに対し、高校生では「公務員」「会社員」の率が高く、現実的な親御さんの気持ちが感じられます。また、小中高共に医療関係の職が5位以内に入っており、安定した職に就いてほしいという親御さんの気持ちが見受けられます。

順位	小学生		中学生		高校生	
	職業	%	職業	%	職業	%
1	特に無い	37.0	公務員	33.0	公務員	34.0
2	公務員／会社員	22.0	特に無い	28.0	会社員	26.5
3	-	-	医療関係	21.5	医療関係	25.5
4	医療関係	21.0	会社員	21.0	特に無い	19.0
5	スポーツ選手	13.0	教師	9.5	学者・博士	11.0
6	学者・博士	9.5	学者・博士	9.0	弁護士	10.5
7	弁護士	9.0	保育士	8.0	教師／保育士	7.5
8	芸能人	7.0	スポーツ選手	7.5	-	-
9	保育士	5.5	弁護士	7.0	芸能人	2.5
10	教師／パイロット	3.5	芸能人	6.5	パイロット／政治家	1.5

【表1】子供になってほしい職業(複数回答)

🏠 まとめ

最終学歴については、男女共に過半数以上が「4年制大学」までと答えており、親御さんの高学歴志向が伺えます。

そして、近年、学校を卒業してもフリーターやニートといった定職に就かない人が増えていて、子どもの将来に不安を抱いている親御さんも増えています。

そのような背景から、「子どもに将来なってほしい職業は？」という問いに対して、公務員や医療関係といった堅実な職業を希望する親御さんが多い傾向が見受けられました。

また、将来なってほしい職業は「特に無い」という回答も多く、子どもがなりたい職業に就かせたいという親御さんの気持ちも表れているようです。



毎月最終
火曜日
更新

kanko ホームルーム ～学生を読み解くデータ集～

kanko ホームルームは、学生を取り巻く環境や子どもたちの意識・ライフスタイルについて、多角的に調査・分析し、その結果をお届けしています。

ホームページでは、今回ご紹介した調査データ以外にも様々な情報を掲載しております。

<http://ozaki.jp/homeroom/>